

特集展示

阿彌陀仏

Amitābha Buddha: Resides, Guides, and Manifests

あみお
らちわ
わびす
れく
る

2025
9.13 sat —
12.28 sun

開館時間: 10時～17時30分
(入館は17時まで)

休館日: 毎週 月曜日・火曜日
年末年始・臨時休館(12月29日～1月16日)
最新の開館情報は公式サイトをご確認ください

入場無料

半蔵門ミュージアム

HANZOMON MUSEUM

今期の特集展示は、^{さいほうごくらくじょうど}西方極楽浄土の教主である阿弥陀如来に注目します。阿弥陀如来は、^{おうじょう}極楽に往生(行って生まれること)したいと思う者を必ず迎え取るという誓願をたてたことから、他の浄土にもまして人々の信仰を集めました。

まず修理を完成したばかりの阿弥陀如来立像と、浄土真宗独特の本尊である^{ほうべんほっしん}方便法身像を紹介しします。また衆生を極楽に導く様子は、阿弥陀三尊来迎図や、十名の聖衆を伴う阿弥陀聖衆来迎図の中に伺われます。当麻曼荼羅と清海曼荼羅は、阿弥陀如来のおわします極楽の光景を描く浄土図です。壮麗な宮殿や珍しい植物が、極楽への憧れをかきたてます。善光寺式阿弥陀三尊像は、疫病に襲われた^{てんじく}天竺の人々を救うため現世に現れた姿を写しとっています。

清らかな浄土で教えを説き、苦しむ衆生を導いて、救いをもたらす阿弥陀如来。その限りない慈悲に包まれたいと思います。また、12月28日(日)まで金色で釈尊を描いた「仏涅槃図」を特別展示いたします。

Amitābha Buddha: Resides, Guides, and Manifests



清海曼荼羅(部分) 江戸時代 17〜19世紀



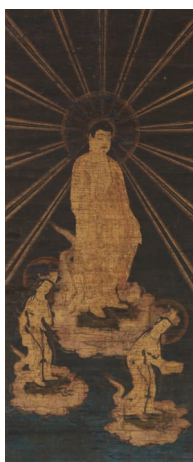
阿弥陀聖衆来迎図 室町時代 15世紀



当麻曼荼羅 室町時代 16世紀



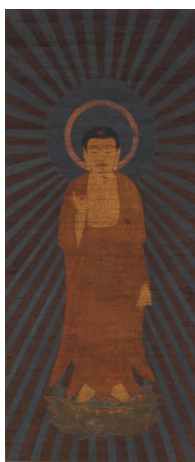
阿弥陀如来立像 平安時代 12世紀



阿弥陀三尊来迎図 室町時代 16世紀



阿弥陀三尊像 善光寺式 江戸時代 17〜18世紀



阿弥陀如来像(方便法身像) 室町時代 15〜16世紀

チラン表面 [彫像] 阿弥陀如来立像(部分) 平安時代 12世紀 / 阿弥陀聖衆来迎図(部分) 室町時代 15世紀 / 当麻曼荼羅(部分) 室町時代 16世紀

常設展示

ガンダーラの仏伝浮彫、鎌倉時代初期の仏師運慶作と推定される大日如来坐像(重要文化財)、醍醐寺ゆかりの不動明王坐像、如意輪観音菩薩坐像、二童子立像を常設展示しています。また、金色で釈尊を描いた「仏涅槃図」を特別



仏涅槃図(部分) 江戸時代 17世紀

特別
展示

イベント

[会場] 半蔵門ミュージアム3階ホール(定員60名)

[対象] 中学生以上 [参加費] 無料

[申込方法] 当館公式サイト「お知らせ」または「講演会/イベント」の申込みフォームからお申込みください。

講演会

■会場
■オンライン

「興福寺北円堂諸像と運慶の時空」

運慶(?~1223)晩年の名作、興福寺北円堂の諸像が東京国立博物館で展示される(9/9~11/30)機会に、日本仏像史上最大の巨匠の集大成ともいべき造形世界を検証します。

10月26日(日) 14:00~15:30 [講師] 山本 勉(当館館長)

※事前申込(期間:会場聴講 8月20日~9月26日、オンライン聴講 8月20日~10月25日)

講演会

■会場
■オンライン

「来迎思想の源流と展開」

誰もがいずれはこの世での命を終えます。人びとを捉えた理想的な臨終とは? 阿弥陀仏が浄土に往生しようと願う人の臨終時に迎えに来る、そのことを「来迎」と言いますが、来迎思想の源流と展開を辿ってみたいと思います。これは来迎図の背後にある考え方を探る試みでもあります。

11月16日(日) 14:00~15:30 [講師] 入澤 崇氏(学校法人龍谷大学 理事長)

※事前申込(期間:会場聴講 8月20日~9月26日、オンライン聴講 8月20日~11月15日)

[上記2つの講演会に関するお問い合わせ先] イベント事務局 ※土日祝日を除く
受付時間 10時~18時 TEL 090-9544-9572 Eメール event@faith-web.net

以下2つのイベントについては当館までお問い合わせください。

スライド レクチャー

■会場

「展示品の見どころ紹介 ー仏画について」

特集展示作品の特徴や見どころを、スライドを用いて分かりやすくご説明いたします。

10月4日(土) 14:00~14:40 [講師] 吉田 典代(当館上席客員研究員)

※事前申込不要(当日先着順)

特別対談

■会場
■オンライン

「初公開 阿弥陀如来立像の修理をめぐって」

このたび修理を終えた阿弥陀如来立像が半蔵門ミュージアムで初公開されるのを記念し、修復を手がけられた仏像彫刻・修復家の宮木菜月氏をお招きして、特別対談を開催いたします。修理の過程で明らかとなった造像の技法や、仏像に秘められた魅力に迫ります。

11月29日(土) 14:00~15:30

[講師] 宮木 菜月氏(仏像彫刻・修復家) × 山田 美季(当館客員研究員)

※会場聴講は、事前申込不要(当日先着順)、オンライン聴講URLは、公式サイトに掲載いたします

※都合により、展覧会およびイベント等が中止または変更となる場合がございます。最新情報は、当館公式サイトをご覧ください。

半蔵門ミュージアム

〒102-0082 東京都千代田区一番町25

TEL 03-3263-1752

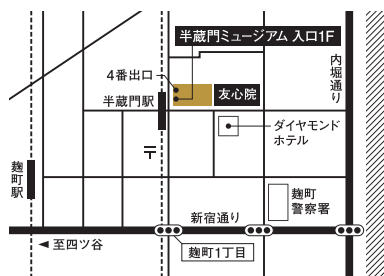
<https://www.hanzomonmuseum.jp>

✉ @hanzomon_museum

Facebook: @hanzomonmuseum

Instagram: @hanzomonmuseum0419

YouTube: @半蔵門ミュージアム



アクセス案内

●東京メトロ半蔵門線「半蔵門駅」下車 4番出口(地上1階)左すぐ ●東京メトロ有楽町線「麹町駅」下車 3番出口から徒歩5分 ●JR「四ツ谷駅」下車 徒歩15分 ●駐車場および駐輪場はございません